



第4号

岡津の翼

令和2年7月29日

横浜市立岡津中学校

校長 廣 淵 徹 志

同校 学校だより担当

日本人の英知で、自然とともに！

校長 廣淵徹志

日本には四季があり、その折々に自然の色合いが変わり、美しさや情緒を醸し出します。また、日本人は自然の恵みを好み、それを敬う「祭り」は集落（コミュニティ）として楽しく、穏やかに、時には力強くまとめる力を持っています。

今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、多くの夏祭りや秋祭りが中止となっているのが残念に思います。

日本は自然に恵まれている一方、歴史を紐解いても伝統的に災害も頻繁に起こっています。巨大地震や津波、地滑り、台風、火山、そして洪水——。もちろん、こうした自然災害は世界各国でも起こっていますが、日本はまさにこうした災害と「共生しているといえる国」と言えます。

しかし、近年『気候変動』による災害が私たちに容赦なく襲いかかり、甚大な被害をもたらしています。

国連では気候変動枠組条約を1992年に採択し、さらに2015年には持続可能な開発目標（SDGs）とパリ協定により、世界でどのように気候変動に対応していくか、その目標と達成のためのターゲットを定めました。

日本国内における気候変動の影響は4つの分野に分けられると言われています。どの分野でも大きな影響として出ておりますが、その中の一つが「水環境と水資源・自然災害・沿岸域」です。現に日本でも地球温暖化、それに伴う台風の大型化、予想をはるかに超えた豪雨の増加、海面水位の上昇による高潮等が見られるようになってきました。

この7月にもこの中の「自然災害」が起っています。『熊本県を中心とした九州での豪雨災害』（特に球磨川流域）で甚大な被害が発生し、多くの方々が被災され、不安な日々を過ごされています。特に球磨川は最上川・富士川と並ぶ日本三大急流の一つでもあり、当初のハ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



ガードマップでも浸水予想も記されており、日頃から住民の危機意識は高かったものと考えられます。

河川は降雨や降雪によってその水量が変わりますが、今回、「大雨特別警報」を発表したのは午前4時50分。午前4時の時点では特別警報の基準に達しておらず、その後のわずか30分ほどの間に一気に発表の基準を超えたといえます。また、「線状降水帯」が10時間にわたりほぼ同じ位置に停滞していたことによる影響とも言われています。気候変動によって豪雨が増加し、河川状況の大きな変化が、豪雨の際に起こる水害や土砂災害の激甚化・形態の変化をもたらしたと言ってもいいでしょう。

専門家の方は「今後、同規模の豪雨災害は神奈川県でも起きる可能性があり、こうした豪雨の頻度が増えることを覚悟すべきだ」と言っています。



私たちの生活の中に起こる様々な自然災害は、太古から存在し、その災害と付き合いながら生活を営んできました。近年はその様相が変わりつつありますが、『日本人の英知』で被害を最小限に食い止め、これからの時代も「自然とともに共生」していかなければなりません。また、気候変動による影響は日本だけに留まらず、先進国、開発途上国ともに起こっており、それぞれの国や地域で被害をもたらしています。

皆さんは、「自分や家族の身を守るためには、状況に応じた自主的な避難判断の心がけが必要である」という身近な部分と日本のことを考えつつも「気候変動を防ぐためには」という地球規模での問題を考えてほしいと思います。

ある女子生徒が下校の際に「なぜ、理科を勉強するの？」と友達と会話をしていました。横にいた私は急だったので、「自分たちの住んでいる地球について知らないとなあ」「人は地球で、自然とともに生きているからなあ」と答えになったかどうか分からない言い方をしました。

理科の科学を学ぶ上でも、自然（生物や地学等）を知らなければ、良い時代は創れない。便利な世の中になっても、美しい自然が破壊されるようでは・・・。

今年度の夏休みは、新型コロナウイルスの影響で8月3日（月）～16日（日）の約2週間と短くなってしまいました。夏は気持ちが開放的になりがちですが、まだまだ新型コロナウイルスの感染が収まってはいけません。また、暑い日々が続くようで、熱中症も気になります。自分の強い意志、予防と対策が肝心です。十分注意が必要です。



夏休みを有意義に！！

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休業が2か月続き、長引いたことにより夏休みも短縮し、約2週間と短くなりました。ただ短い夏休みだからこそ、どのように過ごすか、自分で頑張れたと言えるか、それらは生徒のみなさん次第で違ってきます。有意義な夏休みを過ごすために、1つでも2つでも自分で具体的な目標をもって、やり遂げることが大切です。

夏の努力は、秋に実ります。秋に実らずともその後、必ず自分に生きてきます。夏休み後の8月17日始業式では、みなさんの充実した笑顔が見られることを期待しています。

夏休み・・・地域の一員としての自覚と責任

緊急事態宣言解除後、約2ヶ月が過ぎ、新型コロナウイルスの感染が徐々に拡大しつつあります。「自分の身は自分で守る」「地域の一員としての自覚と責任を持って行動する」を心がけ、地域の行事に参加することで地域の人々とふれ合い視野を広め、経験を増やすよいチャンスでもあります。予定されているお祭りに参加したり、時にはできるお手伝いをしたりして、地域の良き一員として活動してみてもいいでしょうか。

～ 保護者の皆様へ ～

賠償事例 : 自転車に乗っていた小学生が歩行者と衝突し、歩行者は後遺障害で寝たきりに。小学生の保護者に損害賠償が命じられた。

賠償額
9,521万円

○ 自転車損害賠償責任保険

自転車の交通事故による高額賠償事例が発生しています。神奈川県では自転車保険の加入義務化になりました。自分や家族の自転車利用にあった保険に加入してください。横浜市交通安全協会などに問い合わせると良いでしょう。

○ SNSによるトラブル多発

横浜市内中学校において、SNS（LINE やツイッター等）によるトラブルが多く発生し、刑事事件にまでなっているケースやゲームの課金が百万円以上に膨れ上がっているケースがあります。保護者の管理の下、正しい使用法をご確認ください。

○ ピーガルくん 子ども安全メール

最近、子どもを取り巻く環境の中で、様々な事件が起こっています。神奈川県警察では、子どもを犯罪から守るための情報を電子メールで携帯電話とパソコンにお知らせするサービスをおこなっています。「神奈川県警察のホームページ」や「ピーガルくん」で検索すると登録の仕方がわかります。



横浜市・泉区中学校個別支援学級 行事中止

年度当初予定されていた「横浜市立中学校・義務教育学校個別支援学級合同体育祭（9月30日予定）」と「泉区中学校個別支援学級合同宿泊学習（11月16・17日予定）」が新型コロナウイルスの影響で非常に残念ではありますが、中止となりました。また、年明けに予定されている「横浜市立中学校・義務教育学校個別支援学級合同学芸会」は検討中です。

お知らせ



夏季学校閉庁日 8月11日(火)～8月16日(日)！！

個人面談時に配布した「夏休みの生活について」にも夏季閉庁日期間を記載しましたが、一昨年度より、本校でも夏季閉庁日を導入しております。日直を置かず、対外的な業務を行わない日として、横浜市教育委員会より、実施を推奨されております。ご理解ご協力をお願いいたします。また、今年度は閉庁期間中、部活動も実施いたしません。

○ 夏季学校閉庁日期間は、学校は携帯電話での留守番電話設定になります。

第1学年	:	070-3763-3800
第2学年	:	070-3763-3718
第3学年	:	070-3763-3808



ピピッとという信号音の後に
ご用件をお話してください！

～ 今後の留守番電話対応について ～

閉庁日期間中以外でも

・早朝	7:30～8:00
・放課後	19:00～

○ 夏季学校閉庁日期間の緊急連絡先（緊急時に限る）

西部学校教育事務所指導主事室 336-3743

二学期始業式 8月17日(月)

総合防災訓練 9月1日(火)

< 宿泊行事の延期について >

第2学年 自然教室 11月6日(金)～8日(日) 長野県戸狩

★ 11月9日(月)、10日(火) 代休
11月16日(月)～18日(水) 2学期期末テストを予定していますので、困らないよう日頃から学習にしっかり取り組みましょう！

第3学年 修学旅行 2月23日(火)～25日(木) 奈良・京都

[公立高校入試日程]

2月15日 公立高校共通選抜・学力検査 ～17日(面接・特色検査)

22日 追検査

3月1日 公立高校共通選抜 合格発表

★ これらの日程から卒業遠足を兼ねて、修学旅行の延期し、実施する予定です。

但し、新型コロナウイルス等の感染状況（第2波、第3波等による）が悪化した場合は中止いたします。

令和2年度 第74回 卒業証書授与式 (HPに掲載)

3月10日(水) —訂正→ 3月11日(木)